

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 罹患後症状 に見られるホルモン分泌変化に関する検討

COVID-19罹患後症状は多彩であり、その原因は未だはっきりとしておりませんが、最近、脳下垂体・副腎・甲状腺ホルモンなどの内分泌調節系の病態への関与が考えられています。

今回我々は、当科のコロナ・アフターケア外来 (CAC) を受診した患者さんにおける症状や内分泌機能 (血液データ) について解析し、**コロナ後遺症による鬱症状 (SDSスコア)** と**副腎皮質ホルモン**や、**倦怠感 (FASスコア)** と**甲状腺ホルモン**の間に関連性があることを新たに明らかにしました。加えて、急性期により重症だった患者さんでは、脳下垂体・副腎機能や甲状腺機能を示すホルモンの値にもより大きな変化が見られました。

コロナ後遺症の症状と脳下垂体・副腎・甲状腺ホルモンなどの内分泌機能障害の関与を示唆する重要なデータと考えています。

